

第 55 回 三大学対抗陸上競技大会 要項 (案)

1. 主 催 信州大学陸上競技部
2. 期 日 平成 25 年 6 月 29 日 (土)
3. 会 場 長野市営陸上競技場
4. 競技種目 <<対校種目>>
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、4×100mR、
4×400mR
走高跳、走幅跳、三段跳、円盤投、砲丸投、やり投
5. 出場資格 対校種目の出場は男子のみとする。女子はオープン参加とする。
6. 出場制限 短距離種目と 800mは各大学 2 名以内の出場とする。また、その他の種目
に関しては各大学 3 名以内の出場とする。
7. 得 点 ①対校得点
2 人ずつ出場の場合は、1 位 6 点、2 位 5 点、・・・、6 位 1 点とする。
3 人ずつ出場の場合は、1 位 9 点、2 位 8 点、・・・、9 位 1 点とする。
ただし、リレー種目は 1 位 9 点、2 位 6 点、3 位 3 点とする。
また出場人数が少ない場合、最下位を 1 点として計算する。
(たとえば、5 名出場するとき、1 位 5 点、2 位 4 点、・・・、5 位 1 点)
②同点の場合、上位入賞者の多い方を優勝とする。
8. 申込方法 ①申込期日 平成 25 年 6 月 5 日
②宛 先 電子メールにて 11e1505f@shinshu-u.ac.jp
③申込書類 添付したエクセルファイルのすべてのシートに書いて送ってください。
3000mSC は行なわないので注意してください。
9. その他
 - ・競技は平成 25 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。
 - ・選手注意事項は別に定める。
 - ・競技中の事故に関しては応急処置を行なうが、その後の責任は一切負わない。
 - ・ナンバーカードは 24×20cm の布に太さ 2cm の字で各自作成し、背胸部につける。
ただし、走高跳に出場する選手はいずれか一方で構わない。
 - ・ナンバーについて
101～ 東京農工大学の幹部、B4、3、2、1 の順に割り振る。
201～ 信州大学の幹部、B4、3、2、1 の順に割り振る。
301～ 京都工芸繊維大学の幹部、B4、3、2、1 の順に割り振る。

10. 競技日程 (案)

9 : 30		開会式
	<u>トラック</u>	<u>フィールド</u>
10 : 00	100m	
10 : 10		砲丸投
10 : 30	1500m	
10 : 50		走幅跳
11 : 10	400m	
11 : 40		円盤投
12 : 00	4×100mR	
12 : 30		走高跳・やり投げ
12 : 50	110mH	
13 : 30	800m	
14 : 00	200m	三段跳
14 : 30	5000m	
15 : 00	4×400mR	
16 : 00		閉会式

選手注意事項（案）

1. 本大会は平成 25 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。
2. 本競技場は全天候型である。使用できるスパイクピンの長さは、走高跳が 12mm以下、その他は 9mm以下とする。
3. 召集時刻は以下のとおりとする。
トラック種目 競技開始 30 分前
フィールド種目 競技開始 45 分前
リレーオーダー用紙提出 競技開始 60 分前
1次召集は上記の時刻に所定の場所で、最終召集は競技開始 10分前に現地にて行う。
4. POINT の変更は競技開始 60分前までに、OPEN の当日参加者は上記の時刻までに本部に申し出ることとする。
5. OPEN は、参加者の多少により組み合わせを変更した方が適当であると主催者側が判断した場合、変更することがある。
6. 5000mは POINT、OPEN 同時に行う。
7. ナンバーカードは胸と背にはっきりと見えるように付けること。ただし、走高跳の選手はどちらか一方に付けるだけで構わない。
8. 用器具は主催者側の用意したものを使用すること。

本大会申し合わせ事項

1. 跳躍種目の 1 位決定戦は行わない。
2. 用器具は主催者側で用意したものを使用する。
3. 用器具などを紛失、破損した場合は、個人または所属する団体が弁償するものとする。